

<過去の更新記録>

(2021年12月17日)

文京高校男子バスケットボール部のページをご覧ください、ありがとうございます。

ご報告遅くなりましたが、多くの皆様のご支援を頂き、新人戦4支部大会でベスト8に入り本大会に進出することが決まりました！

現役部員よりご挨拶させていただきますとともに、本大会進出を決めたメンバーたちの喜びをご紹介します。

こんにちは！

文京高校男子バスケットボール部75期中央委員より、大会結果のご報告をさせていただきます。

この度、私たちは新人戦第4支部大会でベスト8に入り、本大会に出場する事が決まりました。

この本大会出場を目標にして夏からずっと厳しい練習をしてきたので、この結果を部員一同とても嬉しく思い、努力が報われたと感じている一方、昨年好成績を残し、私たちにシード権を残してくださった先輩方、毎日私たちが万全の状態ですべてが出来るよう支えてくれている保護者の皆様、また、部活ができる環境を整え、指導をして下さっている顧問の先生方には部員一同、改めて強く感謝しています。

私たちは今、本大会に向けて、また4月、6月の大会も視野に入れ毎日必死に練習しています。特に、足腰が弱いという課題克服に向け、ランメニューを練習に取り入れ、走ることに重点を置いています。ランメニューはとてもきつく、まだクリア出来る人は少ないですが、みんなで諦めず、声を掛け合いながら頑張っています。今後の大会でも良い成績を残せるよう毎日ベストを尽くしていきますので、これからも応援よろしくお祈りします！！

(令和3年8月30日)

こちらのページの更新が長期間滞っておりましたので、私たちの活動に関心をお持ち頂いている皆さまにはご心配、ご迷惑おかけしました。

今年の新チームも6月にスタートし、コロナ禍の影響を受けながらも、夏季休業中の練習も順調に消化することができました。部活動見学に来てくださった中学生及び保護者の皆様、暑い中本当にありがとうございました。

さて、主顧問の石黒より、本校男子バスケ部の活動に関心ある皆様に改めてご挨拶申し上げます。

昨年度のチームでは、出場した三大会(2020 Tokyo Thanks Match、関東大会予選、インターハイ予選)は全て都ベスト32を達成することができました。この好成績を受け、今年の新入生はシード権を持って出場することになります。昨年は上手な先輩が多かったため、限2年生は公式戦の出場経験が少ないものの、その上手な先輩たちと毎日一緒に練習し、学んできたこともたくさんあります。試合の経験不足から、まだまだ勝てるチームにはなっていませんが、少しずつ力をつけているところです。

今年度のチームは飛び抜けた力を持つ選手がいない分、頑張った選手が出場機会を手にする恵まれた環境です。この環境の中でお互い切磋琢磨し、選手としても、人間としても成長してくれることを楽しみにしています。

中学生の皆さん、文京高校と一緒に強いチームを作りましょう！ 文京高校は学校全体が部活動を頑張る雰囲気です。受験予定の中学生の皆さん、まだ迷っている皆さん、文京高校と一緒に思いっきりバスケットボールをやりましょう！

(令和3年)

昨年末に行われた Winter Cup 決勝戦、皆様ご覧になりましたでしょうか。

仙台大明成高校と東山高校の素晴らしい試合でしたが、私たち文京高校のメンバーが TO を務めさせていただきました。フェイスシールドを着用していたので、残念ながらテレビで素顔を見ることができませんでしたが、この貴重な経験を得た選手たちは、それを自分たちのプレーや練習にも生かしてくれるものと思います。ぜひ、ご期待ください。

現在、新学期早々ではありますが、年明けの新型コロナウイルス感染拡大の状況を受け、部活動は一時中止されております。年末の練習や練習試合を通じて手応えをまた掴み始めたところだったので非常に残念ではありますが、この期間は学習や体づくりなど個人で出来る取り組みに専念して、春に向けて力を蓄えていきたいと思っております。

さて、今年度は中学生向けの学校説明会や部活動体験の機会が限られているので、このページを利用して、部員から中学生の皆さんへのメッセージを紹介しております。今回はその第2弾です。

===部員から中学生の皆さんへのメッセージ (2) ===

皆さんは何を目的に部活動をしますか。また、どのような部活動をしたいですか。

「脱-他律(立)、求-自律(立)」。これは私たちの部活動のスローガンです。私たちは練習メニューや長期休みの活動日数、練習時間など、様々なことを部員自身で決めて活動しています。

自分たちがやりたいことを行うことができますが、その分、それらがうまくいかず、壁にぶつかってしまうこともあります。しかし、それを自分たちの力で乗り越えられたときには、部員の結束は強くなり、日々の練習もより活気づき、楽しくなります。

バスケ部一同、皆さんのことを体育館でお待ちしています。

(令和2年11月25日)

新人戦4支部大会の3戦目は強豪の帝京高校と対戦し、序盤にリードされる展開から1点差まで詰め寄ったものの、最後は突き放される結果となりました。

残念ながら新人戦本大会進出を勝ち取ることはできませんでしたが、この大会を通じて大きく成長できた部分と、春までにチームとして改善しなければならない課題の部分とが明確になりました。これからまた練習を重ねて、春の大会の頃にはチームとしてさらにパワーアップした姿を、願わくは有観客の試合で、皆様に見て頂けるように取り組んでいきます。

◆大会結果(新人戦 第4支部大会)

10/25 文京 66 - 59 高島

11/3 文京 63 - 52 東大和

11/8 文京 64 - 75 帝京

今年度は中学生向けの学校説明会や部活動体験の機会が限られているので、このページを利用して、部員から中学生の皆さんへのメッセージを紹介したいと思います。

===部員から中学生の皆さんへのメッセージ (1) ===

突然ですが、皆さん、中学校の部活は具体的な目標を持って取り組んでいましたか？「〇〇大会出場」、「何位までに入る」といった大きな目標はあるかもしれませんが、具体的な目標というと多くの人が持っていなかったのではないのでしょうか。具体的な目標とは、今の自分自身をしっかりと理解していないと考えることは難しいかもしれません。私は今年、この部活に入部し感じたことがあります。それは、一人一人が自分の目標を持っていて、その先にチームでの目標があるということです。1年・2年、プレイヤー・マネージャー関係なく全ての部員が自分の目標に向かって日々の練習に取り組んでいます。

先程、具体的な目標を考えることは難しいと書きましたが、この「文京高校男子バスケットボール部」に入れば自然とその力が身につきます。練習では、自分たちで声を出してアドバイスし合い、練習試合の前後では自分のプレイについて分析するバスケノートを作成しています。

この部活は他の部活に比べて活動数が多く、他のことと両立することがとても大変です。しかし、その中で自己管理能力や忍耐力も身につけることもできます。バスケの能力を向上させるだけでなく、社会に出ても必要となる力を身につけられることがこの部活の魅力だと思っています。

今年入部した1年の中には、バスケ未経験のプレイヤーもいます。何も分からないところからのスタートでしたが、自ら積極的に朝練に参加し、また、先輩方からたくさんのことを教えてもらいながら日々成長し続けています。

文京高校男子バスケットボール部は経験者、未経験者どちらも大歓迎です。先輩、後輩仲が良く楽しいこの部活に1度見に来ていただけたら嬉しいです！

(令和2年11月6日)

新人戦第4支部大会が10月25日から始まり、文京高校は強敵相手の戦いを2試合続けて勝ち切って、いよいよ次は本大会出場をかけて帝京高校と対戦します。

前回のTokyo Thanks Matchで得た経験の上に、さらに練習を重ね、自分たちのプレイスタイルが徐々に確立されてきました。この勢いで、ぜひ本大会出場を勝ち取りたいと思います。

遅くなりましたが、新チームメンバー(現1、2年生)の写真をアップしました。

(↓下の方にも、もう一枚あります)

次戦、11月8日(日)帝京高校戦も無観客での試合になりますが、チーム一丸となって全力プレーで臨みます。応援よろしくお願いたします。

(令和2年10月15日)

Tokyo Thanks Match も終わり、早くも新人戦が近づいて来ました。

Thanks Match では目標としていた成立学園との試合を実現させ、点差は開いたものの、試合の中でも自分たちが積み重ねてきたものを出すことができ、良い経験となりました。これをこの後の新人戦にも生かしていけたらと思います。

本日で中間考査も終わり、新人戦に向けた練習が再開されます。

10月18日には都立目黒高校との練習試合を予定しており、新人戦も想定して、外部の方に審判をお願いしてフルゲームを行う予定です。

本校男子バスケットボール部の活動に関心のある中学生やその保護者の皆様にも、感染予防対策を十分講じた上で、ご覧頂けたらと考えています。よろしくお願いいたします。

◆大会結果 (Tokyo Thanks Match)

1回戦 文京 86 - 60 足立西

2回戦 文京 76 - 46 麻布

3回戦 文京 85 - 65 産業技術高専荒川

4回戦 文京 66 - 55 都立荒川工業

5回戦 文京 44 - 118 成立学園

(令和2年9月18日)

文京高校男子バスケットボール部のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

先週の9月13日に新チーム初の公式戦 (Tokyo Thanks Match) が行われ、無事初戦を突破することができました。チームとしての課題はまだ多く残りますが、シードの強豪校と対戦できるようにと、練習にも一層力が入っています。

(令和2年8月7日)

現3年生の代のチームは、残念ながら春の二つの大きな大会が開催中止となりましたが、7月に校内で引退試合を実施することができ、無事引退して今は次の目標に向かってそれぞれ頑張っています。

引退試合は、この2年間の活動で身につけた良いプレーも改善しきれなかった悪い癖もすべて現れた、このチームらしい試合だったと思います。こうして選手が最後までやり切れたのも、支えてくれた皆様のおかげだと思います。ありがとうございました。

さて、チームは新チームに移行し、本格的に練習が始まりました。

今年度も19名というたくさんの1年生が入部し、賑やかに練習をしています。合宿が実施できなかったぶん、まだまだチーム一丸というわけにはいきませんが、これから練習試合を通じてワンチームになっていければと思います。